

ISSF 承認射撃種目

この表は ISSF 承認射撃種目の一覧表であり、IOC（国際オリンピック委員会）や ISSF 総会によって、管理理事会によって承認された各競技種目における競技形式や撃発数に関する基本的技術的詳細と伴に承認されたステータスの一覧表である。

- ・ ISSF 選手権大会において、男子、少年男子、女子および少年女子の種目が個人戦のみとなるか個人戦と団体戦（3人）となるかは、その大会で定められた規定と競技予定による。
- ・ ステータスは各種目に関して承認されたステータスを示している。
 - ・ M=男子種目として承認されている種目
 - ・ W=女子種目として承認されている種目
 - ・ MJ=少年男子種目として承認されている種目
 - ・ WJ=少年女子種目として承認されている種目
 - ・ Olympic=オリンピック種目として IOC に承認されている種目
 - ・ WCH=世界選手権大会で実施必須の種目
 - ・ WCHS=通常の世界選手権大会で実施できない場合、別開催の世界選手権大会として開催される別開催世界選手権大会の種目
 - ・ オリンピック種目は本選とファイナルがあり、非オリンピック種目は本選のみでファイナルはない
 - ・ すべての ISSF 種目のテクニカルルールはゼネラルテクニカルルールおよびライフル、ピストルルールに記載されている
 - ・ ライフルおよびピストル種目のファイナルのテクニカルルールは 6.17 に記載されている
 - ・ ミックスチーム種目のテクニカルルールは 6.18 に記載されている。

男子および少年男子の種目				
種目名	略号	ステータス	本選	ファイナル
10mエアライフル（立射）	AR60	M、MJ、Olympic、WCH	60発	24発（最多）
50mライフル三姿勢（膝射、伏射、立射）	FR3×40	M、MJ、Olympic、WCH	3×40発	3×15発（最多）
50mライフル伏射	FR60PR	M、MJ、WCH	60発	
300mライフル三姿勢（膝射、伏射、立射）	300FR3×40	M、WCHS	3×40発	
300mスタンダードライフル三姿勢（膝射、伏射、立射）	300STR3×20	M、WCHS	3×20発	
300mライフル伏射	300FR60PR	M、WCHS	60発	
10mエアピストル	AP60	M、MJ、Olympic、WCH	60発	24発（最多）
25mラピッドファイアピストル（8、6、4秒射シリーズ）	RFP	M、MJ、Olympic、WCH	30+30発	8×5発（最多）
25mスタンダードピストル（150、20、10秒射シリーズ）	STP	M、MJ、WCH	20+20+20発	

25mセンターファイア ピストル（精密および速 射シリーズ）	CFP	Mのみ、WCH	30+30発	
25mピストル（精密お よび速射シリーズ）	SPM	MJのみ、WCH	30+30発	
50mピストル	FP	M、MJ、WCH	60発	

女子および少年女子の種目				
種目名	略号	ステータス	本選	ファイナル
10mエアライフル（立 射）	AR60W	W、WJ、Olympic、 WCH	60発	24発（最多）
50mライフル三姿勢 （膝射、伏射、立射）	R3×40	W、WJ、Olympic、 WCH	3×40発	3×15発（最多）
50mライフル伏射	R60PR	W、WJ、WCH	60発	
300mライフル三姿勢 （膝射、伏射、立射）	300R3×4 0	W、WCHS	3×40発	
300mライフル伏射	300R60P R	W、WCHS	60発	
10mエアピストル	AP60W	W、WJ、Olympic、 WCH	60発	24発（最多）
25mピストル（精密お よび速射シリーズ）	SP	W、WJ、Olympic、 WCH	30+30発	10×5発（最多）

男女2名によるミックスチーム種目				
種目名	略号	ステータス	本選	ファイナル
10mエアライフル（立 射）	ARMIX	M、W、MJ、WJ、 Olympic、WCH	40+40発	2×24発（エリ ミネーションは1 7発目より後に始 まる）
10mエアピストル	APMIX	M、W、MJ、WJ、 Olympic、WCH	40+40発	24発エリミネー ションは17発目 より後に始まる）
この他のミックスチーム種目は執行委員会の承認の下ISSF選手権大会で実施することができる。				